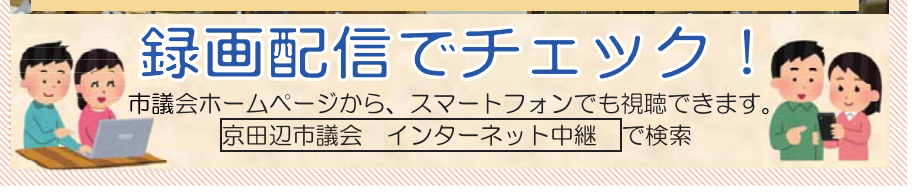

プライバシー確保の改善を

答 テント導入も検討していく

増富　理津子　議員（共産党）

長野県上田市の避難所

問　高齢者を在宅で介護している家族のための支援を。また、24時間対応のサービス提供の見通しは。

（健康福祉部長）　地域包括支援センターを中心に介護、看護、リハビリなどの専門職と区・自治会を含めたネットワークの構築を図っている。24時間対応の事業所は京田辺市にはなく、近隣市町の事業所サービスを受けている状況。

問　認知症対策で、万一の事故やトラブルで本人や家族が賠償責任を問われる事態に備えて、民間の個人賠償責任保険による補償を導入する自治体が増えている。市での導入の考えは。

（健康福祉部長）　保険については課題であると認識しているが今は、まだそこまでの取り組みには至っていない。

問　被災地の避難所にプライバシーが確保できるワンタッチ式のテントが導入されている。家族単位で活用されているようで、清掃して小さく折りたためば収納でき、リユースが可能。市でも導入の検討を。

（安心まちづくり室長）　更衣や授乳など一部テントを利用してプライバシーの確保をしている。テントの導入も検討していく余地がある。

問　校内に不登校の子どもが安心して過ごせる居場所の設置と教職員の配置を。

（教育部長）　登校しても教室に入ることが困難な児童生徒には相談室や保健室、図書室等を活用し、教務主任や養護教員を中心に対応している。

用語の解説

分水嶺（5面2段目）
異なる水系の境界線を指す地理用語。分水山脈のこと。

マイキーID登録（6面1段目）
マイナンバーカードのICチップの中の電子証明書を活用してウェブ上のマイキープラットフォームで設定されるIDを、本人認証するために登録すること。

ポップアップシート（7面左8段目）
絵やイラストが飛び出す仕掛けになっているシートのこと。

フレイル対策（10面左8段目）
フレイルとは、加齢とともに心身の活力が低下した「虚弱」な状態を指し、それを改善するための対処、対策。

障害者インクルーシブ防災（11面右3段目）
障がい者を含むあらゆる人の命を支えようという防災の考え方。

副市長不在について

答 鋭意取組んでいく

久保　典彦　議員（自民一新会）

市のオリンピック聖火リレーコース

問　令和元年7月に前副市長が退任され、現在まで約5カ月間、副市長が不在となっている。副市長不在が長引くと、市民サービス低下といった事態を引き起こす。これまでの副市長不在の影響をどのように捉えているのか。また、早急な副市長擁立が必要と考えるが、市長の考えは。

（市長）　副市長が役職を務めていた委員会等については、幹部職員が代理を務めるなど、職員一丸となり極力影響が出ないように努めている。また、第4次総合計画のスタートを見据え、そのスタートの状況に合わせて、しっかりとトップマネジメントが確立できるような体制をとっていく。

問　中学校給食の開始時期を明確にするべきだと考えるが、市長の考えは。

（市長）　基本計画が具体的に令和2年に出来上がってきた段階になれば、ある程度の目星について十分に話しができる状況になってくるであろうと考える。

問　東京オリンピックでは本市出身のアスリートの方も出場される予定だが、トップアスリート育成の観点からも、パブリックビューイングや市民が参加して応援できる機会を創出することは重要だと考えるが、市の考えは。

（教育部長）　今回のオリンピックに本市出身の選手が出場するということになれば、当然いろんな方法を考えて、市を挙げて応援をしたい。

急発進防止装置費用補助を

答 国の補助金検討動向を注視

向川　弘　議員（公明党）

高齢者ドライバーが運転する自動車

問　高齢者ドライバーのアクセルとブレーキの踏み違いによる大事故が発生した。国の政策を待つまでもなく、本市で急発進防止装置を後づけする補助金制度を実施せよ。

（健康福祉部長）　補助金制度は、現在、国で取り付け費用の一部補助が検討されている。動向を注視していきたい。

（市長）　お互いが安全安心に向け自発的に取組まれることは非常にすばらしい。どのような形が本市として考え得るか研究したい。

問　振り込め詐欺は家庭の電話機にかかってきた電話を受けて被害に遭っている。対策として事前警告機能付録音装置や詐欺対策電話機の貸与や購入補助を実施すべきである。後付けできる装置もある。

（経済環境部長）　被害防止のため市消費生活センターでの相談、ポップアップシート配布、街頭啓発等を展開した。防犯機能付電話機への買い替えに対し購入者へ2000円の割引補助が行われている。

問　死亡時の手続をワンストップで行う専用の窓口を実施する計画はあるか。高齢化を踏まえ書類の文字の大型化と一括処理、さらに全ての説明を行う予約制を実施すべき。

（市民部長）　ワンストップサービスや書類の一括処理は考えていない。死亡届提出時に配布している手続き内容と担当課を記した書類は、他市の例を参考に、見やすいものにできないか検討したい。予約についてはやっているところに一度聞いてみたい。